

みんなの声の広場

平成27年11月5日発行

homepage : <http://www.khotoku.net>

email : info@khotoku.net

tel&fax : 045 - 532 - 9089

平成27年第3回定例会 9月8日(火) - 10月21日(水)

市会ニュース

TOPIC 1 横浜市の防災・危機管理体制は大丈夫か!?

想定外の事態と言わせない事前対応を総務局(危機管理室)に求める!



[10月9日総務局決算審査より]

9月、10月と年4回開催される定例会の第3回目となる議会が開かれました。この議会の主な目的は、前年度分の決算を局毎に審査することです。数値に基づく議論だけでなく、施策全般の妥当性を問うやり取りが行われます。10月9日(金)の総務局決算審査に、望月が会派を代表し質疑に立ちました。総務局は、本市の職員組織全体の管理や危機管理体制を担う局です。

質問内容は、大きく分けてふたつ。ひとつは、**本市の防災・危機管理体制**について、もうひとつが、**本市の職員組織のあり方**についてです。

まず、本市の防災・危機管理体制について。皆さまご存じの通り、本年9月に関東・東北地域は、台風18号に伴う豪雨に見舞われ、特に茨城県や宮城県下の自治体で甚大な被害を出す災害となりました。本市でも物的な被害に見舞われた地域がありました。これまでは考えられなかったような集中豪雨に起因する被害でしたが、万一今後、本市が同規模の豪雨に見舞われた際に、想定外ということを排除し、事前対策によって被害を最小化していくとの視点での質疑を行いました。ポイントは以下の2点です。

① **本市で、すでに作成されている区毎の浸水ハザードマップの想定妥当性の検証と必要に応じた早期の改定。**

都筑区を含め18区毎にすでに作成されている浸水(内水・洪水)ハザードマップ。想定に漏れや甘さはないか検証し、必要があれば早期に改定すること。大もととなる国や県の浸水想定5年ごとの見直しを待つことなく、積極的な対応をすること。そしてもちろん十分活用すること。

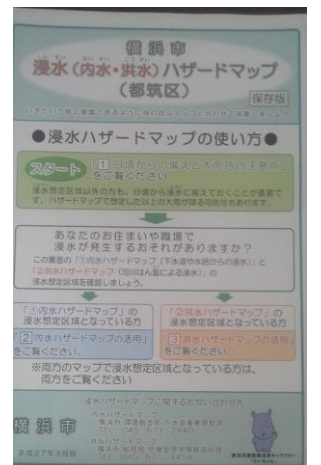
② **被災地の豪雨時の対応を調査し、本市の防災対策に生かすこと。**

情報伝達・共有のあり方に被災地では課題があったと言われています。その点を含め、こういった課題や問題点があったか十分調査、検証し本市の防災対策に生かすこと。

以上のことと合わせて、被災自治体へのできる限りの支援を本市が行うように、本市の防災・危機管理体制のあり方に関連し、求めました。

市民の立場に立った職員組織であるかを議員としてチェック!!

いうまでもありませんが議員を含め公務員の給与の原資は、市民の納める税金です。**市民が納税者として納得できる行政サービスを常に組織として行政側は、提供しなければいけません。**市民の声に耳を傾け、時代に応じて求められる行政サービスは何か追求し、それを効率的に、無駄なく提供できる公務員組織を作らなければいけないと考えます。議員の役割のひとつは、そうした組織に本市の行政機構になっているかチェックし、改善を求めるべき点があれば求めることです。本市の職員組織全体を統括する総務局への今回の決算審査を、そんな観点で行いました。(詳細は是非インターネット中継(録画)をご覧ください。)



[都筑区浸水ハザードマップ 平成27年3月版]

..... 切り取り線

“皆さんの声”をお気軽にお寄せ下さい。

ご記入日/平成27年 月 日

横浜市政や区政、あるいは政治全般について、お気付きの点やご要望あるいはご意見があれば教えて下さい。

ご記入者のご氏名 [] 年齢 [歳] 性別 [男・女]

ご記入者のご住所 [〒 - -]

ご連絡先のお電話番号 [- -] Email [@]

- ※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。
- ※ お寄せ頂いた個人情報は、適正に管理します。
- ※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡を差し上げたり、市政報告会などのご案内をする場合があります。

TOPIC 2 将来世代にツケ(借金)は、回さない！

真の施策の選択と集中によって、少子高齢化社会においても地域の活力を守る!!

10月16日(金)に財政局の決算審査に立ちました。取り上げた項目はふたつです。ひとつは、市民税やその他の市民負担〔国民健康保険料など〕を市民がご納付される際の利便性の向上についてです。具体的には、口座振替だけでなくコンビニ納付はもちろん、ペイジー収納なども活用し、様々な生活スタイルで日常を送っていらっしゃる市民の皆さんが公的な負担金を納付される際の利便性を今以上に高め、負担金をお支払い頂きやすいようにする取り組みについてです。ふたつめが、責任ある財政運営についてです。ふたつめについて以下に述べます。

本市は、現在人口は約370万人。あとしばらく人口増が続いた後、減少に転じると推計されています。一方で65歳以上の人口は、2015年時点で約88万人が2025年を境に急激に増加し、2030年には100万人を突破していると考えられています。いわゆる少子高齢化社会の深化です。働き手となる世代が将来的に減っていくわけですから、それを見越した財政運営に今から取り組まなければいけません。すなわち高齢化の一つのピークである2025年に向かって、できる限り無駄な支出を削り少しでも市が抱えている借金〔一般会計・企業会計・特別会計合計約4兆3千億円(平成26年9月)]を減らし、高齢化が最も進んだ時期に、その時の将来世代が適切な施策を自由に実行できるよう今から手を打っていく責任が、今の私たちに課せられていると考えています。当然、今までのような「あれもやります、これもやります」のような無分別なバラマキ政治とは決別する。旧来型の予算バラマキ政治を終わらせ、本当に必要な施策に資源を集中させることは、不要な市民負担の軽減につながり、結果として将来の成長に必ずつながると考えます。

では実際の本市の財政運営はどうか。市長は“選択と集中”を常々口にし、健全な財政運営を行うと表明していますが、市長就任以来一般会計自体の市債残高は減っていませんし、一般会計の市債依存度も増加傾向にあります。加えて市長は、平成26年度から29年度にかけて約6千億円の市債を活用しています。年平均で言えば約1千5百億円です。これは明らかにこの10年間でもっと市債依存度を強めています。後年度負担を強いる赤字財政で財源を確保し、一時的に市民の要望に応えるのは安易な手法です。言葉は過ぎるかもしれませんが、これならば誰でもできます。そうではなくて借金は増やさず(できれば減らしながら)、削るべきところは勇気をもって削ることで財源を確保し、本当に必要な行政サービスや公共財を市民に提供していつこそ、手腕があると言えます。

現市長の財政運営に対して上記のような問題意識の下、望月は財政運営の元締めである財政局に対して質疑を行いました。(詳細は、是非インターネット中継(録画)をご覧ください。“<http://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp/>”またはネットで“横浜市会”を検索。)

◇ 望月高德の市政報告会 & 皆さまとの意見交換会開催 ◇

皆さま是非一度お気軽に、お誘い合わせの上、ご来場下さい。

日時：11月21日(土) 14時～15時30分〔開場は、13時30分予定〕

会場：都筑公会堂第1会議室〔都筑区総合庁舎内併設〕

交通アクセス：市営地下鉄センター南駅より徒歩約4分。

内容：・平成27年第3回定例会のご報告

- ・区と市の在り方について
- ・いま取り組むべき横浜市政の課題
- ・参加者の皆さまと市政、区政の意見交換など

参加申し込み方法：・特に申込用紙は用意しておりません。当日のご参加大歓迎です。

- ・ご参加下さるのが確実な場合は、参加人数把握の都合上、お名前とご連絡先をお電話(不在時は留守番電話となっています)やメールなどで事前にご連絡頂けると幸いです。



〔前回の市政報告会の際に撮影〕

【当レポート発行者プロフィール】

横浜市議員〔都筑区選出〕望月高德(もちづきこうとく)。静岡県出身。横浜市在住27年目。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。(株)野村総合研究所社員、学習塾経営、専門学校講師などを経て、平成23年4月より現職〔2期目〕。

平成27年度所属委員会は、健康福祉・医療委員会、大都市行財政制度特別委員会、市会運営委員会。神奈川県後期高齢者医療広域連合協議会議員を兼務。

5のつく日には行政相談実施中！ ～ 個人のご相談事から地域の課題や市政全般まで。行政に係わることはなんでも。～

5日、15日、25日の毎月5のつく日には、事務所にて行政相談をお受けしています。公務日程によって、実施時間帯は、午前・午後・夜間と変わります。詳細については、事前に、お問い合わせ下さい。

5のつく日の行政相談以外にも、皆様からの行政相談やお声を常にお受けしています。各種団体、NPO法人、自治会・町内会あるいは個人etcご連絡頂ければ、当方から出向きます。

皆さま“みんなの声の広場”を御読み頂き、ありがとうございます。

当レポートは定例会毎に年4回作成し、新聞折り込みや駅頭配布、ポスティングなどでお配りしています。

送り届け先のご氏名とご住所を事務所までご連絡下されば、直接郵送にてお送り致します。



“皆さんの声”は、横浜市議員 望月高德 が承ります！

TEL&FAX:045-532-9089

Email: info@khotoku.net

【望月高德政務活動事務所の所在地】

都筑区中川中央1-24-17-2F〔市営地下鉄センター北駅1番出口より左側すぐ〕